

郡山市公共施設等総合管理基金の創設及び既存基金の統合について

1 公共施設等のサステナブル化の推進

○新たな基金の創設

→ 今後見込まれる公共施設等の改修、更新等に要する財源の安定確保を図る。

○既存施設整備系基金の統合

→ 施設整備に関連する4基金を統合し、一体的運用による有効活用を図る。

⇒ 公共施設等のサステナブル化を推進し、将来世代に引き継ぐ。

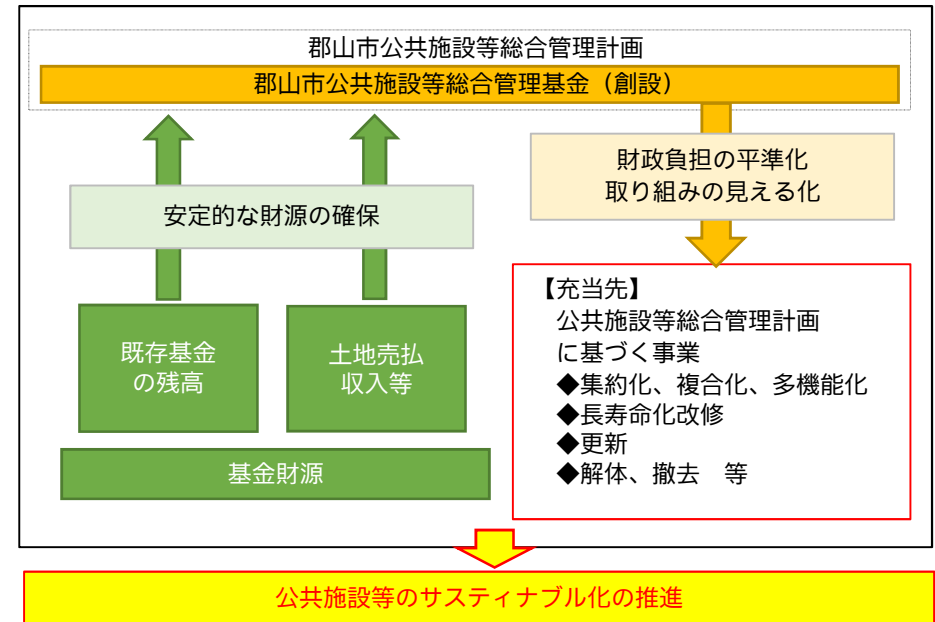
【表1 統合する基金】

基金名称	基金の目的	基金残高 (R4年度末見込)
保健衛生施設整備基金	保健衛生施設の整備等	1,109,727千円
福祉施設整備基金	福祉施設の整備	206,513千円
文化施設整備基金	文化施設の整備	855,671千円
体育施設整備基金	体育施設の整備	801,454千円
合 計		2,973,365千円

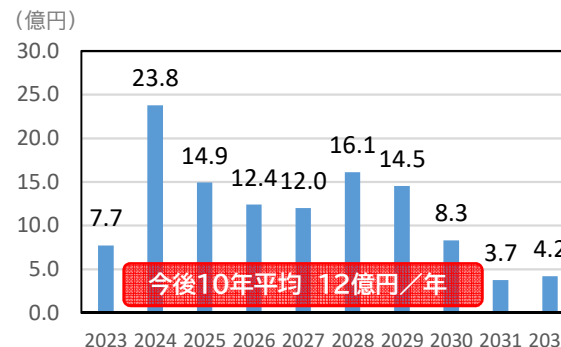
※既存基金の残高は新基金に振り替える。

※本市の基金数 32基金 → 29基金 (△4 + 1)

2 郡山市公共施設等総合管理基金の概要



【図1 今後10年間の長寿命化費用見込み】



■郡山市役所（西庁舎）等 全26施設 長寿命化改修費用

【表2 長寿命化計画策定状況】

策定年度	施設名
2019	郡山市役所（西庁舎）
2019	郡山ユラックス熱海
2020	湖南行政センター
2021	労働福祉会館
2021	男女共同参画センター
2021	郡山市体育施設(21施設)
2022	安積総合学習センター（策定中）
2022	富久山総合学習センター（策定中）

※施設方針が長寿命化に決まった施設から順次改修計画を策定予定。
今後の長寿命化費用は更に増額となる見込み。